

2016年6月6日  
株式会社 昭文社

# ことりっぷの季節号 『ことりっぷマガジン』 Vol.9 2016 夏 発売 ～人気の「島旅」を特集～

株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）は、2016年6月15日より、雑誌スタイルの季刊号『ことりっぷマガジン vol.9 2016 夏』を発売いたします。



<表紙>



<ページ例>

20～30代の女性の声から2008年に誕生した旅行ガイドブックシリーズ『ことりっぷ』は、昨年7月に累計発行部数が**1200万部**を突破し、おかげさまで大変多くの読者の方にご支持をいただいております。

そうした中、旅好きな方にもっと季節の旅を楽しんでいただきたい、日常でも旅を感じてもっと旅に出ていただきたいと、ガイドブックでは伝えられなかった季節ごとのおすすめの旅や料理、ビューティといった日々のライフスタイル情報も提供する年4回の季節号を発行、このたび「夏号」を出版いたします。

## ■『ことりっぷマガジン vol.9 2016 夏』の内容

夏号のメインテーマは「島旅」。読者から編集部へ寄せられた「おすすめの島旅を教えてください」という声にお応えすべく、巻頭では「島がよんでる。」と題し、日本各地の島旅を取り上げました。

第一特集では近年特にサイクリストたちに人気のしまなみ海道エリアを含む瀬戸内地方をご紹介します。名産のレモンに焦点を当てたしまなみ海道レモン島めぐりや、小豆島、瀬戸内国際芸術祭など瀬戸内の魅力的な島旅の楽しみ方をご提案しています。



<「しまなみ海道のカフェ」紹介ページ>



<「岩城島のレモン料理」紹介ページ>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉・和田 史子

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8165

昭文社ホームページ

<http://www.mapple.co.jp/>

他の特集では奄美大島、伊豆大島、三河湾に浮かぶ佐久島を取り上げています。奄美大島ではマングローブ林や原生林といった自然と名産の大島紬に島の味なるもの、伊豆大島では椿油と島のおいしいものに加え火山の作り出す壮大な自然美、佐久島ではアートめぐり、をそれぞれ掲載。

更に「絶景を探しに… 行ってみたい島 10 選」や東京にいながらにして食の島旅を楽しむ「TOKYO 離島レストラン」など、100 ページに渡る充実の島旅特集となっています。



<「大島紬」紹介ページ>



<「椿油」紹介ページ>



<「佐久島アートめぐり」紹介ページ>



<「行ってみたい島 10 選」紹介ページ>

■ 『ことりっぴマガジン』 電子版について

『ことりっぴマガジン』は、弊社電子ガイドブックアプリ『ことりっぴアプリ』及び弊社電子書籍取扱いの各電子書籍ストアにて、600 円（税込）にてご提供いたします。

■ 『ことりっぴ』について

『ことりっぴ』は、働く女性が週末に行く 2 泊 3 日の小さな旅を提案したガイドブックの大人気シリーズです。2008 年に創刊以来、旅好きな女性に圧倒的サポートをいただいております。2016 年 5 月現在、国内版 63 点、海外版 38 点、会話帖 9 点の **計 110 ラインナップ** を展開しております。

■ 商品概要

【商品名】ことりっぴマガジン vol.9 2016 夏

【体裁・頁数】A4 変型判 (H297×W235)、本体 128 頁

【発売日】2016 年 6 月 15 日

※年 4 回発刊、次号は 2016 年 9 月上旬を予定

【定価】本体 630 円+税